



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年12月7日夕刊

関心高まる廃棄物発電



バイオマス発電に利用される食品廃棄物＝横浜市鶴見区のJバイオフードリサイクル

脱炭素社会へ契約急増

リサイクル大手のJ&T環境（横浜市）と子会社のJバイオフードリサイクル（同）は2017年にバイオマス発電事業を開始。現在の契約件数は当時の何百倍にも膨らんでいる。

地球温暖化の原因である温室効果ガス排出量を削減するために、求められる中、太陽光、風力、水力といった再生可能エネルギーが注目されている。特に関心が高まっているのが食品やプラスチックなどの廃棄物を利用した発電だ。

当初は、パシフィコ横浜を運営する横浜国際平和会議場から一国際会議を招致するために、サステナブルな取り組みを受けたい」との依頼を受け、会議場などから排出される食品ごみを回収して、バイオガスを生産し、そのガスで発電した電気を提供していた。先進的な取り組みは他社の関心を集めたが、廃棄物の収集運搬業者の変更や高額な処理代がネックとなり、契約はなかなか増えなかつた。

SDGsも後押し

企業から持ち込まれた箱詰めされた食品廃棄物



「脱炭素宣言以降は急増している。」

アーバンエナジー営業部マネジャーの金子知芳さんは「太陽光発電に比べると、廃棄物発電はまだ少ないですが、天候に左右されず安定して供給できる利点は大きい」と指摘。三村さんも「食品ロスの問題があるように、食品はまだ再利用できている部分が多いので、発電に生かす余地があります。脱炭素社会へ向けて、この動きはさらに加速するでしょう」と話している。

J&T環境の三村峰寛・事業開発本部長は「どの企業も良い取り組みだと言ってくれましたが、当時は電力のために高額なお金を払う風潮がありませんでした。それが、国連の持続可能な開発目標（SDGs）が話題になり始めた頃から契約は右肩上がり。菅義偉前首相が50年までに温室効果ガス排出をゼロにする」と表明した昨年10月の脱炭素宣言以降は急増している。

「ています」と明かす。

昨年から、アーバンエナジー（同）と共同で、川崎キングススカイフロン

ト東急REIホテル（川崎市）内にあるレストランやカフェで出た食品廃棄物を発酵させ、バイオガスを生産してできた電力を提供。今年に入つてからは、横浜スタジアムやプラモデルを生産するバンダイホビーセンター（静岡市）などから出たプラスチックごみを発電に利用し、電力供給している。

①「廃棄物発電」は何を利用した発電のことですか。（ ）

②「廃棄物発電」では、どのようにバイオガスを生産して電力を得ますか。（ ）

③「廃棄物発電」の利点を記事の中から探して書きましょう。（ ）

④今後、「廃棄物発電」が期待されている理由は何ですか。（ ）

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校、高校／社会、理科、技術・家庭、総合）



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年12月7日夕刊

関心高まる廃棄物発電



バイオマス発電に利用される食品廃棄物＝横浜市鶴見区のJバイオフードリサイクル

脱炭素社会へ契約急増

リサイクル大手のJ&T環境(横浜市)と子会社のJバイオフードリサイクル(同)は2017年にバイオマス発電事業を開始。現在の契約件数は当時の何百倍にも膨らんでいる。

地球温暖化の原因である温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることが求められる中、太陽光、風力、水力といった再生可能エネルギーが注目されている。特に関心が高まっているのが食品やプラスチックなどの廃棄物を利用した発電だ。

当初は、パシフィコ横浜を運営する横浜国際平和会議場から一国際会議を招致するために、サステナブルな取り組みをしたい」との依頼を受け、会議場などから排出される食品ごみを回収して、バイオガスを生産し、そのガスで発電した電気を提供していた。先進的な取り組みは他社の関心を集めたが、廃棄物の収集運搬業者の変更や高額な処理代がネックとなり、契約はなかなか増えなかつた。

SDGsも後押し



企業から持ち込まれた箱詰めの食品廃棄物

J&T環境の三村峰寛「事業開発本部主任は「どの企業も良い取り組みだと言ってくれましたが、当時は電力のために高額なお金を払う風潮がありました。それが、国連の持続可能な開発目標(SDGs)が話題になり始めた頃から契約は右肩上がり。菅義偉前首相が50年までに温室効果ガス排出をゼロにする」と表明した昨年10月の脱炭素宣言以降は急増している。

「アール・エナジー営業部マネジャーの金子知芳さんは「太陽光発電に比べると、廃棄物発電はまだまだ少ないですが、天候に左右されず安定して供給できる利点は大きい」と指摘。三村さんも「食品ロスの問題があるように、食品はまだ再利用できていない部分が多いので、発電に生かす余地があります。脱炭素社会へ向けて、この動きはさらに加速するでしょう」と話している。

- ①「廃棄物発電」は何を利用した発電のことですか。(**食品やプラスチックなどの廃棄物**)
- ②「廃棄物発電」では、どのようにバイオガスを生産して電力を得ますか。
(**(例) 食品廃棄物を発酵させてバイオガスを生産する。**)
- ③「廃棄物発電」の利点を記事中から探して書きましょう。
(**(例) 天候に左右されず安定して供給できる。食品はまだ再利用できていない部分が多く、発電に生かす余地がある。 など**)
- ④今後、「廃棄物発電」が期待されている理由は何ですか。
(**(例) 地球温暖化の原因である温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることが求められているから。国連の持続可能な開発目標(SDGs)を企業が意識し、サステナブルな取り組みを求めているから。 など**)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校／社会、理科、技術・家庭、総合)